



佐賀いのちの電話

2023年度

電話相談員募集

カウンセリング公開講座 相談員養成講座のご案内

誰かの生きる力に

佐賀いのちの電話は、ボランティアによる電話相談活動です。孤独、不安などを訴える方々からの電話を年間約1万8000件受けています。1998年以来、365日24時間、休みなく活動しています。だれかの生きる力にあなたの力が必要です。

あなたも受講して
聴き手になってください。

お問い合わせは

社会福祉法人 佐賀いのちの電話 事務局

☎ 0952-34-4186

佐賀いのちの電話

検索

〒 849-8691 佐賀北郵便局私書箱4号

fax 0952-34-4166

✉ lifeline-1998@star.saganet.ne.jp

WEB areahot.jp/saga/lifeline-1998

〉 カウンセリング公開講座 〈

（養成講座第1課程・基礎講座）

この公開講座は、自己を見つめ、他者を理解する人間関係基礎訓練などのカウンセリングの基礎的学習を行う講座。一般公開なので、どなたでも受講できます。

電話相談員を志す方、カウンセリングを学びたい方、各種の相談業務に携わっている方など、相談員になる・ならないに関わらず自己成長を図るために参加しませんか？

- 1 受講資格／20歳以上(4月1日現在)の方であれば誰でも受講できます
- 2 募集定員／水曜・土曜 各グループ35名
- 3 講座期間／11回
土曜班 2023年5月6日～7月15日
毎週土曜日14:00～16:00
水曜班 2023年5月10日～7月19日
毎週水曜日 19:00～21:00
- 4 会 場／＜土曜班グループ＞メートプラザ佐賀(佐賀市兵庫北3丁目)
＜水曜班グループ＞アバンセ(佐賀市天神3丁目)
- 5 受 講 料／＜一般＞1万5000円 ＜学生＞1万円
- 6 応募締切／2023年4月28日(金)
- 7 申込手続／受講申込書を郵送・FAXなどで事務局に送付ください。
ホームページからも申込みできます。
- 8 主 催／社会福祉法人佐賀いのちの電話 後援／佐賀県、佐賀市、佐賀新聞社(申請中)

土曜班	水曜班	テーマ	講 師	
5月 6日	5月 10日	自殺予防といのちの電話	高橋 幸市	佐賀いのちの電話
5月13日	5月 17日	人のこころを知る	高尾 兼利	西九州大学
5月20日	5月 24日	人の話を「聴く」ということとその方法	高橋 幸市	佐賀いのちの電話
5月27日	5月 31日	ストレスと心の病	高橋 幸市	佐賀いのちの電話
6月 3日	6月 7日	自分への気づきを深める	岡崎 一郎	西九州大学
6月10日	6月14日	自他の感情に気づく	高尾 兼利	西九州大学
6月17日	6月21日	ライフサイクルとその危機1 子供の心	赤川 力	西九州大学
6月24日	6月28日	その危機2 思春期から青年期の心の理解	徳永 剛志	佐賀県公認心理師協会
7月 1日	7月 5日	その危機3 中高年のメンタルヘルス	佐藤 武	九州大学
7月 8日	7月12日	現代家族の危機	高橋 幸市	佐賀いのちの電話
7月15日	7月19日	生死を考える	五十嵐雄道	円光寺住職

(講師の先生の都合で講師、日程等の変更がある場合もあります)

電話相談員第29期養成講座

(養成講座第2課程)

電話相談員を志す方は、公開カウンセリング講座修了後、電話相談に必要な専門的な知識を学び、ロールプレイ演習等を行う電話相談員養成講座第2課程・第3課程を受講していただきます。

- 1 **受講資格**／公開講座修了者で欠席が4回未満の方
申込書提出後、書類審査、面接審査に合格した方
- 2 **講座期間**／土曜班 9月～2024年3月
毎週土曜日14:00～16:00
水曜班 9月～2024年3月
毎週水曜日 19:00～21:00
(各班で受講希望者が催行定員に満たない場合は、開講できない場合もあります)
- 3 **講座内容**／ロールプレイ、自殺の心理、被害者相談、危機介入等
- 4 **会 場**／メートプラザ佐賀(佐賀市兵庫北3丁目)、アバンセ(佐賀市天神3丁目)
- 5 **受 講 料**／2万円、宿泊研修実費(4000円)

主な講座の研修テーマと講師(予定) 26回+宿泊研修(必須)

1 ワークショップ「人権を学ぶ」	高柳 光利：久留米市立西国分小学校
2 実技体験演習(7回)	高橋 幸市：佐賀いのちの電話
3 介護保険の現代的課題と高齢者問題	団野 克己：団野総合法律事務所
4 精神疾患について	満口 義人：佐賀大学
5 宿泊研修	高橋 幸市：佐賀いのちの電話
6 被害者相談 1(児童虐待)	中島由紀子：佐賀県公認心理師協会
7 被害者相談 2(DV)	原 健一：NPO法人DV対策・予防センター
8 被害者相談 3(犯罪)	甲斐 千津：被害者支援ネットワーク佐賀VOISS
9 薬物・アルコール依存	福田 貴博：あきやま病院
10 自殺の心理	中島由紀子：佐賀県公認心理師協会
11 うつ病について	佐藤 武：九州大学
12 危機介入	高尾 兼利：西九州大学
13 子どもからの電話対応	高橋 幸市：佐賀いのちの電話
14 自殺予防といのちの電話	伊東 勝之：佐賀いのちの電話
15 グループワーク4回	研修スタッフ：佐賀いのちの電話
16 自死遺族の悲嘆・支援	吉木 園枝：自死遺族支援「ハートの海」
17 電話相談員の実務1・2	事務局員：佐賀いのちの電話

(養成講座第3課程)

- 1 **受講資格**／養成講座修了者で欠席が6回未満の方
- 2 **講座期間**／2024年4月～2025年3月
- 3 **内 容**／毎月2回以上の電話相談実習と月1回のグループ研修
- 4 **受 講 料**／6000円

〉 相談員からのメッセージ 〈

私の人生に変化を

私にできるだろうか、との思いで始めたのですが、いまは関わって本当に良かったと思っています。電話を掛けてくる方、電話を取る仲間との出会いが、私自身の人生に変化をもたらしてくれます。
(40歳代、女性)

それぞれにやりがいをもって活動されています。

助けられたのは私？

掛け手の助けになればと電話を受けているのですが、もしかしたら助けられているのは自分なのではないかと思う瞬間が多々あります。
(50歳代、女性)

気づき、見方学べ

自分一人の経験からは思いもつかない気づき、見方、感じ方を学べます。
(60歳代、女性)

実社会で味わえない感激を

悲しみや苦しみ言葉を受け止め、どう返したらいいのかわからない。難しさと緊張感に包まれますが、電話をして良かったと言われた時の感激は、実社会ではなかなか味わえないものです。
(60歳代、男性)



佐賀いのちの電話相談員とは



佐賀いのちの電話は開局以来24年間、365日24時間休むことなく、電話を通して心を通わせ、よき相談相手となっています。



いのちの電話の相談員は、数あるボランティアの中でもユニークな存在。それは相談員がお手伝いや補助者ではなく、この市民活動を第一線で支えています。



相談活動としては、毎月2回以上の電話相談当番と月1回の継続研修に出席することが決められています。その他、いのちの電話の運営に携わる事業、広報、資金ボランティアなどもありますので、そこに参加されることも期待されます。



相談員活動は無報酬であり、交通費も自己負担を原則としています。

お申し込みお待ちしております

■お申し込みは

社会福祉法人 佐賀いのちの電話 事務局

☎ 0952-34-4186

〒 849-8691 佐賀北郵便局私書箱4号

fax 0952-34-4166

✉ lifeline-1998@star.saganet.ne.jp

✂ 切り取り



2023年度カウンセリング公開講座申込書

No.

フリガナ		性 別	男 ・ 女 ・ その他
氏 名		生年月日	2023年4月1日現在 年 月 日 才
住 所	〒		ご希望の曜に○を付けてください 水曜 土曜
	連絡先(☎) () 携帯電話() メールアドレス() ()		

申し込みはホームページからできます。 areahot.jp/saga/lifeline-1998

佐賀いのちの電話

検索